

二 発 三 快

校長 松元伊知郎

子どもたちの夏休みも中盤を過ぎました。ご家庭や地域での様子はいかがでしょうか。夏休みも学校の生活時間に合わせた生活リズムを作っていたかと思えます。朝食抜きの子ども、夜更かしの習慣のある子ども、朝いつまでも起きられない子どもではなく、朝起きた時「今日も一日がんばろう」という張りをもった子どもにしたいと思います。

ある研究によると、昼間の大脳活動は、睡眠と表裏一体となっていて、遅寝、遅起きの子どもは日中もぼんやりしていることが多く、「早寝っ子」は大脳が活発に働くということです。

ところで「二発三快」という言葉があります。二発とは、「発声」「発汗」のことで、声を出し、汗をかいて仕事をするということです。三快とは、「快食」「快便」「快眠」のことで、快い食事、快い排便、快い睡眠をとるということです。このことは私たち大人にとっても大切な習慣だと思えます。

残りの夏休み期間中、子どもたち一人一人が充実した生活を送れますよう、保護者地域の方々の温かい見守りや支援をどうぞよろしくお願い致します。

「は」「あ」「と」に気をつけて過ごしましょう

1学期の終業式に、子どもたち一人一人がこの夏休みを充実して過ごせるよう、『「は」「あ」「と」に気をつけて過ごしましょう。』と、「はあと(ハート)」の約束をしました。

【★ 8月1日の出校日には、途中経過を確認しています】

「は」・・・ たらきましょう。おうちのお手伝いをしましょう。

「あ」・・・ そびましょう。いろいろな人と仲良くあそびましょう。

「と」・・・ ことん調べましょう。(自由研究、読書、動植物の飼育、・・・)

(1) 「は」について【はたらく】

1日中エアコンのきいた部屋でテレビ、ゲーム、マンガを読んで気ままに過ごしては2学期が心配です。夏休みは、大半を家庭で過ごします。

「靴をそろえる」「洗濯物をたたむ・干す」「掃除機をかける」「洗い物をする」・・・家族の一員として何か家庭の仕事を分担すると、夏休みの生活のリズムが生まれます。さらに、家族が子どものために一生懸命に働いているありがたさや自分が支えられている喜びを、肌で感じるはずで

す。働くとは、「はたを楽にさせてあげること」です。子どもたちが毎日継続してできる仕事(お手伝い)をさせてください。



(2) 「あ」について【あそぶ】

夏休みの子どもの「あそび」は、当然のことながら「水あそび」「水泳」など、「水」に関係した物が多くなります。

私自身も、50年ほど前(?)の小学校の夏休みを思い起こすと「プール」と「水泳」がまず頭に浮かびます。そして、夏休み中のプール開放や公営のプールに行くことを楽しみにしていたものです。自宅から小学校まで結構な距離がありましたが、青空の夏のキラキラした太陽の光の中を、汗をかきながら歩いて行ったものでした。近くになると、子ども達の歓声が耳に入り、楽しそうに泳いでいる姿が目に見え込んで、思わず受付に向けて走り出したことを思い出します。

子ども達に与えられたせっかくの自由な時間、この夏休み期間中に思いっきり体を動かすなどの「あそび」に夢中になることはよいことです。

「あそび」も「学び」も、ひとつの脳が作り出す人間としての営みである以上、深い関係にあることは明らかです。体を動かす遊びは、体ばかりでなく、知性や理性の発達にも、長い目で見て見れば意義があります。

家の中で閉じこもってばかりいないで、外でおおいに「あそび」しましょう。



(3) 「と」について【とことん】

夏休みは、日頃できない体験をするよい機会です。自然体験だけでなく、ものをつくる、課題について調べる、料理をする、動植物を育てる等、日常の中でもいろいろな体験ができます。子どもたちは、自分たちで試行錯誤しながら追求し、自分で解決する過程で、驚いたり、知的好奇心を高めたり、解決できた成就感を味わったりすることでしょう。このように様々な体験を積み重ねていくことは、考える力や判断力、感性を豊かにしていきます。今の教育に求められている「生きる力」をはぐくむことにもなります。

こういった活動に「とことん」取り組みましょう。

子どもたちは、「魚釣りを祖父に教えてもらう」「毎日犬の散歩をする」「伝記を読む」「地域の行事に必ず参加する」「水泳の練習をして〇〇メートルおよげるようになる」・・・などの目標を掲げ、この夏休みをスタートさせました。普段なかなかできない「ふれあい」や「体験活動」をするチャンスが多いはず。長い夏休みに、興味あることを調べることを含めて、何かに子どもたちがじっくりと取り組むことは、一生の土台作りとなり、まさに「黄金の土づくりをする」ことになるとも言えます。

どんなことにも興味をもって「とことん」続けることが力になるはず。です。

日頃、子どもとの時間がなかなかとれないというご家庭でも、夏休みは一緒に過ごす時間も増えることでしょう。健康・安全に気をつけていろいろな体験をすることが、生きる力の基礎固めにつながります。夏休みだからこそできる体験を通して、家族の団らんを深めてください。

8月の学校・児童・地域の様子



5・6年選手が出場～市水泳記録会～ みんな早起き～校区ラジオ体操会～ 夏休みのイベント～緑陰読書～ 多数参加～学校規模適正化説明会～

9月 行事予定

3日(月)	始業式 集団下校 あいさつ強調週間、いじめ問題を考える週間～8日	22日(土)	おやじの会主催「緑門作り」
4日(火)	身体測定、視力検査、健康相談	23日(日)	小中合同運動会
5日(水)	避難訓練「不審者対策」 PTA常任委員会(18:00 理科室)	24日(月)	祝日「秋分の日」
6日(木)	授業参観(14:15) 学級PTA(1・2年 15:20 3～6年 16:05)	25日(火)	「秋分の日」振替休日
8日(土)	土曜授業日 案山子作り	26日(水)	「運動会」振替休日
10日(月)	家庭学習強調週間、給食指導強調週間～14日		チャレンジ吉田発表週間～28日
16日(日)	校区合同敬老会余興出演(金管バンド、児童合唱(出演可能児童))	その他行事	誕生月給食「9月生まれ」
17日(月)	祝日「敬老の日」	4日(火)	市陸上記録会練習開始
		30日(日)	社会体育部会(18日も)東西会綱引、相撲大会